

## 第 62 回中国四国地方会奨励賞

### Poly-arginine domain による細胞内導入効率と 細胞制御について



岡山大学大学院医歯薬学総合研究科細胞生理学教室

櫃田 隆

Poly-arginine domain (PAD) による細胞内導入法は、多岐に応用されている。

アルギニン数を変えた p53-PAD タンパク質を作製し、Pyrenebutyrate (PB) 併用下での局在や導入量、転写活性への影響を検討した。

その結果、3R が高い転写活性を示した。この技術は、転写活性因子導入における細胞内制御の効率化を図る上で、非常に有用であると考えられた。

岡山大学工学部に入学し、タンパク質精製、固体表面への吸着について学んだ。ペプチド、タンパク質が人体に与える影響を学ぶ為に、卒業後、

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科細胞生理学研究室にて、高機能医薬品作製の為の基礎研究を行っている。

#### 略歴

2005 年 4 月 10 日	岡山大学工学部生物機能工学科入学
2009 年 3 月 31 日	同卒業
2009 年 4 月 1 日	岡山大学大学院医歯薬学総合研究科修士課程入学
2011 年 3 月 31 日	同修了見込み